



大崎市



松島町



大郷町



宮城県



国土交通省

令和元年 12 月 26 日

令和元年台風第 19 号による

大規模浸水被害対策分科会

令和元年台風第 19 号による水害を踏まえた 「吉田川・新たな 水害に強いまちづくりプロジェクト【中間とりまとめ】」を公表します。 ～流域が一体となった、大規模氾濫時の被害の最小化を目指す～

令和元年台風第 19 号で甚大な被害を被った鳴瀬川水系吉田川では、昭和 61 年 8 月の大洪水を契機に「水害に強いまちづくりモデル事業」に取り組んできましたが、今回の台風豪雨によって明らかになった課題に対処するため、国・県・市町村で構成する「鳴瀬川等大規模氾濫時の減災対策協議会」の下部組織として「令和元年台風第 19 号による大規模浸水被害対策分科会」を設立し、第 1 回分科会を 12 月 10 日に実施しました。

第 1 回分科会において、昭和 61 年 8 月の大洪水を契機に作成した「水害に強いまちづくりモデル事業」について、台風第 19 号の氾濫被害を踏まえて、関係機関が連携を図りながら、具体化に向けた検討を進め、流域が一体となった新たな水害に強いまちづくりを目指していくことになりましたので、中間とりまとめ結果をお知らせします。

「吉田川・新たな水害に強いまちづくりプロジェクト【中間とりまとめ】」の取組について

これまで進めてきた「水害に強いまちづくり」について今次出水との検証、課題を整理し、これまでの事業になかった新たな取り組みも視野に入れ、地域が連携し、流域一体となった取組を検討していきます。

【プロジェクトイメージ】

- ① 河川における対策
 - ・ 河川水位を低下させる取組
 - ・ 施設規模を上回る洪水に対する取組 など
- ② 流域における対策
 - ・ 氾濫抑制の取組
 - ・ 浸水被害を軽減する取組 など
- ③ まちづくり、ソフト施策
 - ・ 住まい、まちづくりに関する取組
 - ・ 情報発信の取組
 - ・ 避難路、避難場所の取組
 - ・ 迅速な復旧支援の取組 など

石巻記者クラブ、古川記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問合せ先

<令和元年台風第 19 号による大規模浸水被害対策分科会>

事務局

国土交通省 東北地方整備局

北上川下流河川事務所 電話（代表）0225-95-0194

技術副所長 とやま ひさのり
外山 久典

ふくだ おさむ
吉田川緊急治水対策出張所長 福田 修

鳴瀬川水系「吉田川・新たな 水害に強いまちづくりプロジェクト(仮称)【中間とりまとめ】」 ～流域が一体となり、大規模氾濫時の被害の最小化を目指す～

- 昭和61年8月の大洪水を契機に実施した「水害に強いまちづくりモデル事業」について、令和元年台風19号による大規模な氾濫被害を踏まえ、**より水害に強いまちづくりを目指し、新たな取組を追加。**
- 引き続き、関係機関が連携を図りながら、具体化に向けた検討及び**各種取組について実践。**

「水害に強いまちづくりモデル事業」 ※モデル事業指定：S63、事業期間：H6～H27(概成)

今次洪水を踏まえた新たな課題等の抽出【検証・課題等の整理】

- 堤防決壊
- 大規模な内水の発生
- 浸水時間の長期化
- 治水インフラ整備を上回る災害の悪化
- 避難情報伝達
- 浸水した避難経路
- 高齢化等の地域社会の変化
- ・・etc.



地域が連携し、流域一体となった協働プロジェクトの実施

「水害に強いまちづくりモデル事業」7つの施策

- 1 河川改修の計画的促進
- 2 警報・避難への対応
- 3 氾濫拡大防止のための二線堤
- 4 氾濫水排水の迅速化
- 5 側帯の整備
- 6 洪水被害に対する救済制度の整備
- 7 水害に強い土地利用のあり方



「水害に強いまちづくりモデル事業」の施策を引き継ぎ、
より水害に強いまちづくりを目指し、新たな取組を追加・実践

■河川における対策(案)

- 再度災害の防止に向け、河川の水位を低下させる対策等の実施
- ・河川の水位を低下させる対策
(例：河道掘削等)
- ・施設規模を上回る洪水に対する対策・・・など

■流域における対策(案)

- 支川の氾濫や大規模な内水の氾濫を抑制する対策の推進
- ・氾濫抑制の取組
- ・浸水被害を軽減する取組・・・など

■まちづくり、ソフト施策(案)

- 水害に強い土地利用等の再構築
- ・住まい方の工夫・まちづくりに関する取組
- ・情報発信の取組
- ・避難路、避難場所の取組
- ・迅速な復旧支援の取組・・・など

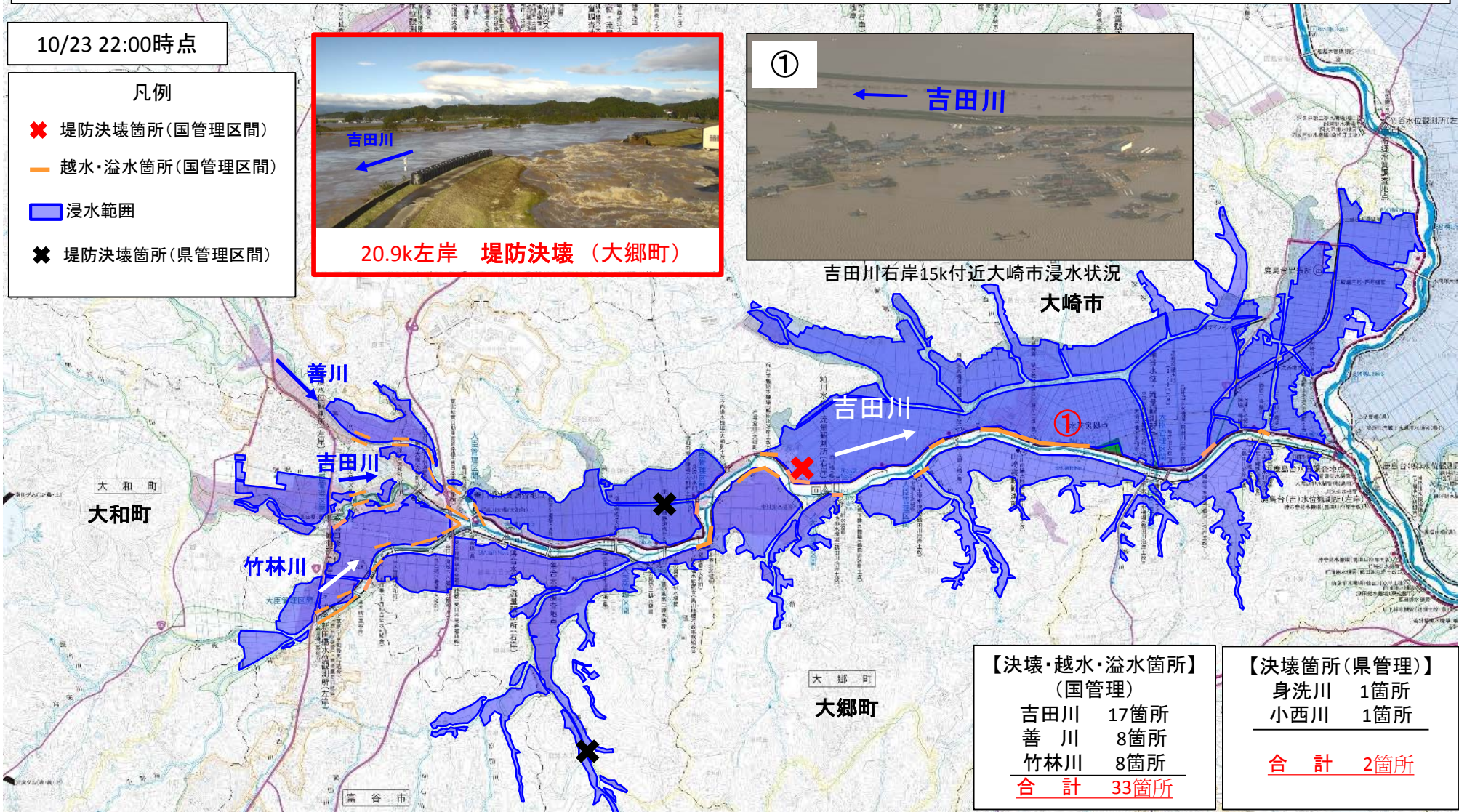
台風第19号による河川(鳴瀬川水系吉田川(一部、鳴瀬川含む))の被災状況

○鳴瀬川水系吉田川(宮城県)の国管理河川区間では、**1箇所**の堤防決壊、**33箇所**で河川からの越水・溢水が発生、県管理区間では、**2箇所**の堤防決壊が発生しました。浸水面積約5,700haとなる大規模な浸水被害となりました。

10/23 22:00時点

凡例

- ✖ 堤防決壊箇所(国管理区間)
- 越水・溢水箇所(国管理区間)
- 浸水範囲
- ✖ 堤防決壊箇所(県管理区間)



【決壊・越水・溢水箇所】 (国管理) 吉田川 17箇所 善川 8箇所 竹林川 8箇所 合計 33箇所	【決壊箇所(県管理)】 身洗川 1箇所 小西川 1箇所 <hr/> 合計 2箇所
---	---

※今次出水に関する数値等は速報値であり、今後変更となることがある。